

令和5年9月三田市議会定例会(第372回)一般質問発言通告一覧
(第2日・9月6日 個人質問)

5番 福田 佳則 <一問一答>

- 1 市長の政治姿勢について
 - (1) 二元代表制の位置づけと認識について。
 - (2) 市民本位の市政推進について。
- 2 市民病院・済生会兵庫県病院再編統合に関する諸問題について
 - (1) 市民病院の現状と課題及び「白紙撤回発言」と再編統合関係機関との受け止めについて。
 - (2) 市民病院医師からの要望書について。
 - (3) 最終判断までのスケジュール及び市民・医師にとって魅力ある病院づくりについて。
- 3 野外活動センターの方針転換について
 - (1) 公共施設マネジメント推進に向けた基本方針に関する認識について。
 - (2) 公共施設マネジメント推進に向けた基本方針との整合性について。
 - (3) 市民への情報提供と納得でき得る計画策定の在り方について。
- 4 学校再編の考え方について
 - (1) これまでの「三田市立学校のあり方に関する基本方針」と今後について。

2番 林 政徳 <一問一答>

- 1 三田市における急性期医療確保について
 - (1) 三田・北神地域の救急医療の現場での問題について。
 - (2) 三田市民病院における医師の働き方改革への対応について。
 - (3) 急性期医療の更なる充実を図るために必要なことは。
- 2 三田市におけるオープンデータの活用について
 - (1) 活用されるような公民連携について。
 - (2) 他自治体等の広域連携は検討しているか。
- 3 三田市と日本レスキュー協会との協定締結と取り組みについて
 - (1) 今までの三田市における日本レスキュー協会の活動実績について。
 - (2) 災害救助犬とセラピー犬の活動と連携について。

12番 長尾 明憲 <一問一答>

- 1 幼稚園再編にかかる進め方について
 - (1) 市長が公約に掲げられていた「市民本位の三田市政に」とされるならば、過去のアンケートなどでも十分な合意が得られていない中進められてきた幼稚園再編についてどう考えるか、市長の見解を伺う。
- 2 民間活力導入の問題点について
 - (1) 「民間の経営感覚を取り入れた三田市政にしていきます！」との記載を選挙時のビラにも記載をされていたが、市が受け持つ業務は決して経営の側面だけでは成り立たないものも多くある。民間の経営感覚とはどのようなところに取り入れようと考えているのか。
 - (2) 図書館や放課後児童クラブについては、指定管理ではなく、直営での運営が望ましいと考える

が、市の見解を伺う。

(3) 給食センターは直営を堅持すべきと考えるが、市の見解を伺う。

3 第5次総合計画の見直しについて

(1) 第5次三田市総合計画については、策定に至る議論の中で、悪くなる状況を想定した作られ方や、病院や学校園再編に関する記載などといった問題点を指摘してきた。

こうした点や所信表明で述べられた「こどもを核としたまちづくり」を行うには、現状の第5次三田市総合計画では齟齬が生じると考える。第5次総合計画の早急な見直しが必要と考えるが、市の見解を伺う。

21番 今北 義明 <一問一答>

1 市長の所信表明に対する疑問点について

全項目市長に伺う。

(1) 市民病院の再編統合に関する諸問題について。

(ア) 伝え出来ていない情報とは、どのことか。

(イ) 市民の意見をどのぐらい聞けば、判断できるのか。

(ウ) 病院の現状を受け止めておられるのか。

(エ) 医師・看護師・関係職員への対応はどうされるのか。

(オ) 結論を先延ばし、市民の命を守ることにつながるのか。

(カ) 市民の意見聴取・アンケートを実施されるのか。スケジュールは。

(キ) 済生会兵庫県病院・神戸市との調整はどうなっているのか。

(2) 「市民目線」「元気な三田を取り戻す」具体的な方針について伺う。

2 防災対策について

(1) 8月15日の台風7号の対応について伺う。

(2) 災害時のマニュアルについて伺う。

3番 水元 サユミ <一問一答>

1 市民病院の再編統合問題について

(1) 公約に対しての考え方、所信表明について伺う。

(ア) 選挙公報の「市民病院神戸移転、白紙撤回」について。

(イ) 3月末に締結された協定及び6月議会で議決された協約について。

(ウ) 令和7年度から導入するとしていた指定管理者制度について。

(2) 今後どのように市民の意見を聞いていくのか伺う。

(3) 市長選挙の結果をどのように受け止めているのか伺う。

(4) 市民病院を現所在地に残すことについて伺う。

2 平和に関する市長の政治姿勢について

(1) 非核平和都市宣言をしている市としてのこれからの取り組みについて、市長の考え方を伺う。

7番 中田 哲 <一問一答>

1 地域医療・介護の課題について

(1) 地域包括ケアシステムの構築や多職種連携の現状と課題について伺う。

(2) かかりつけ医の定着に向けた課題について伺う。

- (3) 障害のある子ども等の医療の課題について伺う。
 - (4) オンライン診療・服薬指導、システムや医療情報の共有化を伴う地域医療情報ネットワークの可能性について伺う。
- 2 複雑化する子どもたちの課題への対応策について
- (1) 虐待や貧困・発達・不登校などに関する子どもの課題発見のために多様なデータを活用し、福祉や保健、教育等、分野を超えた横断的支援へつなげる為の取り組みについて伺う。
 - (2) フリースクール等民間施設を利用する不登校生徒の支援について伺う。
- 3 eスポーツ活用による高齢者のフレイル対策と、子どもの居場所を兼ねた場の創出について
- (1) eスポーツの活用により、高齢者のフレイル対策と、子どもの居場所を兼ねた場の創出ができないか。

18番 檜田 充 <一問一答>

- 1 市民病院の再編統合について
- (1) 再編統合白紙撤回に対する済生会兵庫県病院・神戸市・神戸大学医学部の反応について。
 - (2) 市長が言われる市民にお伝えできていない情報とは何か。
 - (3) 所信表明で示された「適切に判断したい」は何時になるのか。
- 2 小中学校の適正規模・適正配置の取組について
- (1) 現在の進捗状況はどうなっているか。
 - (2) 市長は「子どもの意見第一」と所信表明で示されているが、どう集約するのか。
 - (3) 成長段階に合わせた教育環境を整備するのが、教育行政の役割ではないか。
- 3 学校現場の多忙化について
- (1) 学校の多忙化の現状を市長はどのように捉えているか。
 - (2) 今後、多忙化解消にどのように取り組むか。
- 4 小学校家庭科室の空調設備整備について
- (1) 全ての小学校において、家庭科室だけ空調設備が整備されていない理由は。
 - (2) 今後、整備する予定はどうなっているか。
- 5 マイナンバーカードの現状は
- (1) 本市における普及状況と個人情報のひも付けミスの状況は。
 - (2) 政府が進める全ての事項についての確認作業（総点検）をどう進めるのか。
 - (3) 担当部署だけで対応できるのか。